



share happiness



特賞が当選した今さん



特賞が当選した成田さん



アオーネ白神十二湖

クラフト展

白神山地世界自然遺産登録30周年記念事業として、アオーネ白神十二湖で9月2日、3日の二日間にわたって、町内初の大型クラフト展が開催されました。

町内からの8組を含め、全国各地から60級超のクラフト作家が集結。
木工、ガラス細工、革細工、つる細工、陶芸、漆器、フラワーアレンジメントなど様々なジャンルの作品が並び、来場者の方々はそれぞれが気になった作品を手に取り、クラフト作家との会話や交流も楽しんでいました。ワークショップが行えるクラフト作家の区画では、子どもたちが真剣な表情で思い思いの作品を作成していま

た。
クラフト作家エリアのほか、飲食エリアにはキッチンカーなど19店舗が出店。コーヒーやピザ、クレープ、ラーメン、肉料理などが並びました。来場者はクラフト作家の作品を購入した後、飲食エリアの様々な料理も楽しんでいました。

今回のクラフト展は、初日の朝、悪天候に見舞われたものの開始時には天候も回復し、開催期間中は天候に恵まれました。2日間で町内外から約3000人の方が来場し、会場は大賑わいでした。

会場では、作品を購入した方を対象に抽選会も行われ、アオーネ白神十二湖ペア宿泊券や深浦の特産品などが用意されました。上位の景品が当選しなかった方には11月中旬頃からはじまる日本一の大イチョウ「ビッグイェロー」をイメージしたオリジナルカラーティッシュが配られました。

ペア宿泊券が当選したつがる市から家族で訪れていた今さんは「当選したときは何があったのかわからずびっくりしました。子どもたちもお泊まりがとても好きなので、楽しみにしています。子どもたちに、満点の星空や月を見せてあげたいと思います」と驚きつつも大変喜んでいました。

もう一本の特賞は町内から家族で訪れていた成田さんが当選し、「いろんなところからクラフト作家さんが来ていて楽しかったです。特賞が当選したのはうれしいけど注目を浴びて恥ずかしかったです」と少し照れくさそうにコメントしてくれました。